

榛原西小だより

文責 小関

教育目標
人権尊重の精神を基盤として、自ら学び、豊かな生活を創る、心身ともにたくましい子の育成

めざす児童像

- ・よく学びよく考える子
- ・自分も人も大切にする子
- ・明るく健康でたくましい子

榛原西小学校だより 9月号 令和2年9月1日

自分のいいところを見つけよう

— 2学期始業式 校長講話から（8月24日） —

みなさんおはようございます。

短い夏休みでしたが、おうちでいい体験ができましたか。お家の仕事やお盆行事のお手伝いをしたり、暑い中スポーツに打ち込んだり、そんな一つ一つの体験がきっと皆さんの力になっていくことでしょう。夏休みにしたことを振り返って、自慢できることをたくさん見つけてください。

今日から2学期が始まります。1学期の終業式に、3つのがんばってきたことを振り返りました。「すてきなことば」「ねばりづよくかんがえる」「げんきにあそぶ」この3つです。これについてはこれからも変わりませんから、榛原西小学校の子供たちががんばる3つのこととしてしっかりと続けてほしいと思います。

その上で、2学期にもう一つがんばってほしいことがあるのです。それは、**自分のいいところをたくさん見つけてほしい、そして、お友達のいいところもたくさん見つけて教えてあげてほしい**ということです。先生は、榛原西小学校の子供たちには一人一人たくさんいいところがあると思っています。皆さんは自分のいいところを言うことができますか。たくさん言えるでしょうか。もし、言えない人、自分のいいところは何だろうわからないなあって思っている人はね、それはいいところがないのではなくて、自分のいいところを自分で見つけられていないだけなんです。

2学期には運動会をはじめ、いろんな行事があります。みんなで協力してやり遂げなければならないこともたくさんあります。行事の中で、また普段の学校生活の中で、がんばったこと、一生懸命やり遂げたこと、自分の良さを発揮できたこと、そんな自分のいいところをたくさん見つける練習をしましょう。お友達のいいところをたくさん見つけて教えてあげる練習をしましょう。小さなことでもいいんですよ。できるだけ多く見つけるようにすることが大切です。そうして、**自分のいいところを言えるようになると、自信がついて、自分のことが好きになり、自分を大切にできるようになります。お友達のことも大切にできるようになります。**

自分のいいところを言葉にする。お友達のいいところも言葉にして伝え合う。そんなすてきな言葉にあふれ、笑顔があふれる榛原西小学校になるように、2学期も過ごしてください。これでお話を終わります。

子供のいいところを — おうちのかたへ —

宇陀市内の各校では「生活行動・学習活動調査」を年2回行っています。その中の「自分にはよいところがあると思いますか」という項目で肯定的な答えをした児童の割合が、本校は市内の平均と比較して目立って低い数字が出ていて、本校の重要課題の一つだととらえています。

榛原西小学校の子供たちにはいいところが少ないのでしょうか。そんなことは決してありません。子供たちは自分で自分のいいところが見つけられていないだけだと思います。

自己肯定感、自己有用感、自尊感情は、自分も人も大切にすること、人権感覚を育てる大切な感情だといわれています。始業式に話したように、学校でも、学校行事や普段の学校生活を通じて、お互いのいいところをたくさん見つけて認め合うことに取り組んでいきます。

おうちでも、お子様のいいところをたくさん見つけて、言葉で伝えてやってください。お子様が自分のいいところを発揮できる場面をおうちで作ってやってください。そうして、具体的な場面を通して、自分の良さが実感できる体験をたくさんさせてやってください。

いっしょに子供たちの自信と笑顔を育てていきましょう。



校舎玄関のひさしにツバメが巣を作って雛を育てています。家でよく見るようなお椀形ではなく、徳利形の巣ですので、コシアカツバメという種類だと思います。用心深いのか、なかなか餌をやる場所を撮影できません。御来校の際は落糞に御注意の上、見守ってください。

感染防止について再確認

— 新学期にあたって —

新型コロナウイルスは、だれでも感染する可能性があります。児童または職員が感染した場合にも、その個人を非難したり差別したりすることがあってはなりません。大切なことは、感染防止対策と学校での行動様式を再確認し、状況に合わせて適切に行動することです。このことが学校内での感染を防ぐことにつながり、お互いを大切にするとともに、不運にも最初に感染した人を守ることにもなります。

まず、「濃厚接触者」とはどのような人のことを言うのかを明らかにしておきます。(厚生労働省サイトより)

濃厚接触者とは、新型コロナウイルス感染者から、ウイルスがうつる可能性がある期間(発症2日前から入院等をした日まで)に接触のあった人

- 必要な感染予防策をせずに手で触れた場合。
- または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離(1m程度以内)で15分以上接触があった場合。なお、15分間、感染者と至近距離にいたとしても、マスクの有無、会話や歌唱など発声を伴う行動や対面での接触の有無など、「3密」の状況などにより保健所が判断する。

※ 濃厚接触を避けることで感染の危険性を抑えることができます。

その上で、これまでの具体的な感染防止対策を再確認し、熱中症対策と並行して学校生活を進めるように、職員で共通理解を図りました。

建国神話と丹生神社(雨師)

— 校区のひと・もの・ことを結ぶ —

校区には古事記や日本書紀に記された建国神話の伝説がたくさん残っており、古代から重要な土地であったことが分かります。その一つに「八十平瓮(やそひらか)」に飴を作って国を平定した神武天皇の伝説があります。舞台となった「菟田川の朝原」は、校区雨師の丹生神社であるという説が有力です。

天皇が祈願の占いをして言った。「われは今まさに『八十平瓮』(たくさんの平たいかめ)で水を使わずに飴をつくろう。飴ができたならば、必ずや武器の威力を借りずして座して天下を平らげるだろう」そして飴をつくったところ飴はたやすくできた。(日本書紀)

この「飴」という字の解釈には金属であるなど別の説もあるのですが、和菓子好きの私としましては、武力に頼らずに天下を平定して国を作る話には、人の心を和やかにする甘い飴がふさわしく思われます。

「我が国における飴発祥の伝承地」と呼びたいところです。

職員の異動について

— よろしくおねがいます —

本校職員の異動についてお知らせします。

- 人推教員 八朝 麻衣(病気特休延長)
代替 高榮香代子(音楽専科を担当します)
任期終了 田中 成和

9月の行事予定

日	曜	行 事
3	木	歯科検診 Sカンセラー来校日
7	月	運動会練習開始
9	水	委員会活動
15	火	Sカンセラー来校日
18	金	校内生活発表会 みんなの広場
25	金	運動会予行練習 みんなの広場
30	水	運動会前日準備

10月1日(木) 雨天順延
榛原西小学校運動会

諸費引落しのお願い

9月28日(月)に9月分の給食費と諸費の引落しをさせていただきます。引落とし口座の残高確認をよろしく願いいたします。



PTA 奉仕作業

8月30日(日)

大変暑い中、子供たちのために学校を美しくしていただきました。

ありがとうございました。